

## デیلیー・ジーザス・ニュース #164

### イエスは霊的な視力と盲目について説明

ヨハネ9.35-41

35 イエスは、自分が破門されたことを聞き、彼を見つけると、*「あなたは人の子を信じますか」と尋ねました。*

36 「先生、彼は誰ですか？」と男は尋ねた。「教えてください。彼を信じたいのです。」

37 イエスは言いました、*「あなたは彼と決して忘れられないような形で会ったでしょう。実際、今あなたと話しているのも彼なのです。」*

38 すると、その男は「主よ、私は信じ続けます」と言い、ひれ伏してイエスを拝んだ。

39 イエスは言いました、*「わたしがこの世に来たのは、裁きを行うためです。見えない人は見えるようになり、見える人は見えなくなるためです。」*

40 一緒にいたあるパリサイ人たちは、イエスがこれを言うのを聞いて、「何ですって。私たちも盲目なのではないですか」と言った。

41 イエスはこう言われました。*「もしあなたがたが盲目であつたなら、罪を犯すことはなかったでしょう。しかし、今は見えると言いながら、罪の中にとどまり続けているのです。」*

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = <sup>MT</sup>、マーク = <sup>M</sup>、ルカ = <sup>L</sup>、ヨハネ = <sup>J</sup>、使徒行伝 = <sup>A</sup>。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書書を識別します。さらに、*赤いイタリック体はイエスの言葉を示します*。旧約聖書の引用は大文字で書かれています。

コンテキストダイジェスト	
位置	エルサレムの街路
タイムライン	9月 ( 31月 )
イエスの生涯の文脈	第六段階: イエスの後期ユダヤ教宣教
	B. 仮庵の祭りにおけるイエスの宣教
	盲人の光です
タイトル	vi. イエスは霊的な視力と盲目について説明される

コメント:

## デیلیー・ジーザス・ニュース #164

今日の朗読は、ヨハネによる福音書第8章から第9章の「わたしは世の光である」という物語の頂点を成すものです。イエスの光とは、イエスが神であることを理解し、信じ、礼拝することを可能にする、イエスの自己啓示です。癒された男は、イエスの言葉と行いという物理的な証拠に基づいて、霊的な視力、つまりイエスを光として見るための実例です。

癒された男がイエスを直接礼拝する場面は、聖書の中でイエスの神性を最も深く表現した場面の一つです。これは、ヨハネによる福音書20章で最高潮に達する、トマスによるイエスの礼拝への備えとなります。イエスは、私たちが永遠に救う私たちの主、神として礼拝することを可能にする啓示の光となるためにこの世に来られました。

パリサイ人は、イエスの光に出会ったにもかかわらず、霊的な盲目さを示す実例です。イエスの言葉と行いが神から来たことを信じないことで、私たちはイエスを神として崇拝するのではなく、拒絶するのです。

皮肉なことに、イエスが神ではないことを「見るができる」と主張する人々は、実際には真理に対して盲目であり、自らの罪の責任を負い、死後も罪の中に留まります。彼らは、イエスが信じる者に与える赦しを必要としないほど義人であると主張します。この誤った独善性は、霊的な盲目さの明白な証拠です ( 9.4 1 )。

イエスはまた、真に目が見える人々の別の種類の盲目についても語られました。イエスを光として受け入れる人々は、自分の罪を認め、それを告白し、赦しを求めます。私たちがそうするとき、素晴らしいことが起こります。イエスは私たちの罪を赦し、私たちから罪を取り除いてくださいます。そうすることで、罪は見えなくなります。私たちも神と同じように、罪に対して「盲目」になるのです。これが新約聖書における神の約束です。 **「わたしは彼らの悪を赦し、彼らの罪を二度と思い出さない。」** ( ヘブライ人への手紙 8章 12節、エレミヤ人への手紙 31章34節 ) 神は、赦された私たちの罪に対して「盲目」なのです。

そこでイエスは宣言した。 **「わたしは裁きをするためにこの世に来た。見えない者は見えるようになり、見える者は盲目となるためである。」** 9.39

イエスはここで二種類の盲目について語られました。一つは良い盲目で、もう一つは悪い盲目です。良い盲目は、赦された罪に関するものです。私たちは、神と同じように、清められた罪に対して「盲目」になります。悪い盲目は、イエスに対する盲目です。イエスが私たちに啓示を与えてくださった光にもかかわらず、イエスを神として信じないことを選んだ結果です。イエスの真の姿と救いの御業に対して盲目になると、私たちの罪は生き返り、私たちは永遠に地獄でその責任を負うことになります。

応用：

癒された男の信仰か、パリサイ人の信仰か。ヨハネは読者にどちらか一方に共感するよう迫ります。正気な人間なら、なぜパリサイ人のようになることを選ぶのでしょうか。

あなたはどちらですか？

## デイリー・ジーザス・ニュース #164